

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

十日市場地域は「新治西部」「十日市場ヒルタウン」の2連合自治会があり、その特徴が大きく異なります。例えば多世代家族が残る「新治西部地区」と、一人暮らし高齢者の多い高層マンションの「十日市場ヒルタウン地区」では、地域ケア会議・地区別計画等で取り上げられる課題に違いがあります。しかし近年「孤立への対応」「子どもたちへの支援」「担い手不足」という共通の課題が浮き彫りになりました。この課題に対して地域ケアプラザの役割は「独居者の孤立死防止」「認知症高齢者への見守り」「こどもの居場所」の為のネットワーク構築。その一つとして「地域の居場所」作りを具体的に進め、複数の小さなコミュニティを形にしていきたいと考えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ICFの考え方（病気や障がいがあっても何ができるかようになれば生活が豊かになるか）やその人らしさを発揮できるようなケアマネジメントを実践できるような働きかけを支援者に行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	緑区版エンディングノートの講座と相談会を、地域向けに開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	概ね月1回「元気のわ」（認知症介護予防教室）を開催。スリーA（「あかるく、あたまを使って、あきらめない」をモットーにした認知症予防、脳活性化の活動）や専門職による講座を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	こども村（こどもの居場所）を継続開催しながら、こどものニーズを把握する。 地域との検討会で、地域住民や関係機関との情報共有や交換を図り、地域にとって必要な居場所を検討し、継続支援を行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域ニーズにあわせて、移動販売や移動支援等を調整する。また、既存の移動販売においては、見守りや交流の場となるよう、地域住民や企業等に働きかけていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

（この欄は空欄です）

区からのコメント

（この欄は空欄です）

令和7年度十日市場地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	職員の公正・中立性の確保は、法人理念に基づき、毎朝・定例会議の場で確認しています。相談を受ける際は常備してある、ガイド・ハートページ・サービス別ファイル資料を用い複数提示します。利用者・家族の要望希望を大切にします。	事故防止/ヒヤリハット報告を各会議で共有し、「事故防止委員会」のヒヤリハット分析を職員に周知し事故防止に努めます。 個人情報保護/毎年全職員に研修を実施、誓約書を提出。書類送付等は規定に基づき複数チェックをします。 備品管理簿/年に1回管理簿の確認を行い、データの更新を図り適正に管理できるよう取り組みます
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	三職種、予防プランナー2名が連携、介護予防プランの委託先事業所と情報共有をし、利用者の生活の質的向上とその自立に向けた支援に努めます。虐待防止に対する取り組み体制を整備し、早期発見、課題解決に努めます。	制度を正しく理解し、利用者の在宅生活が長期的に行えるよう「利用者第一」の方針のもと、その支援に努めます。管理者を含め職員3名体制を構築し、地域ニーズに対応できるようにします。各種ハラスメント防止への取り組みを進め、働きがいのある職場環境を作ります。BCP事業継続計画に沿って、感染対策、非常災害対策の取り組みをさらに深めます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	・社会福祉士1名・保健師等1名 ・主任介護支援員1名・介護予防プランナー2名 <5名体制>	・常勤管理者兼務1名(所長兼務) ・常勤専従2名(内1名主任介護支援専門員)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	《また来たいと思えるデイサービス》…様々な理由で誰とも繋がらず暮らしている方がいらっしゃいます。本当は人と話したい。一緒に笑いたい。楽しく過ごしたい。体調が良くなりたい。健康になりたい。また歩けるようになりたいと思っているかもしれません。何気ない会話や体操、レクリエーション、様々な交流を通して、他者が他者を認め合い、安心して自分を出せるような居場所を提供し、また来たいと思えるデイサービスを作ります。		
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 9時45分～15時45分 【定員】 34名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 昼食代:800円(おやつ代込み)	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者:1人(生活相談員兼務) 生活相談員:5人(介護員兼務) 介護員:13人(5人は相談員兼務) 看護師:5人(機能訓練指導員兼務) 調理員:6人		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

（単位：円）

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,411,053	0	20,411,053	0	20,411,053	横浜市より
内 受領額	20,411,053		20,411,053		20,411,053	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	200,000		200,000		200,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,683,000		2,683,000		2,683,000	
収入合計	23,294,053	0	23,294,053	0	23,294,053	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,899,653	0	13,899,653	0	13,899,653	本部経費なし
内 本俸	10,001,506		10,001,506		10,001,506	
社会保険料	1,250,000		1,250,000		1,250,000	
手当計	2,150,000		2,150,000		2,150,000	
健康診断費	120,000		120,000		120,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	378,147		378,147		378,147	
事務費	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	本部経費なし
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	320,000		320,000		320,000	
会議謝礼金	40,000		40,000		40,000	
印刷製本費	180,000		180,000		180,000	
通信費	180,000		180,000		180,000	
使用料及び賃借料	0	0	0		0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支			0		0	
訓 その他			0		0	
備品購入費	310,000		310,000		310,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料	20,000		20,000		20,000	
手数料			0		0	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
公租公課	0	0	0		0	
事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
事業費	200,000	0	200,000	0	200,000	本部経費なし
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	200,000		200,000		200,000	
訓 その他			0		0	
管理費	7,520,400	0	7,520,400	0	7,520,400	本部経費なし
内 光熱水費	3,300,000		3,300,000		3,300,000	
清掃費	1,001,107		1,001,107		1,001,107	
機械警備費	300,000		300,000		300,000	
設備保全費	814,094	0	814,094	0	814,094	
内 空調衛生設備保守	432,694		432,694		432,694	
消防設備保守	57,708		57,708		57,708	
電気設備保守	142,915		142,915		142,915	
害虫駆除清掃保守	23,358		23,358		23,358	
駐車場設備保全費	57,250		57,250		57,250	
その他保全費	100,169		100,169		100,169	
共益費			0		0	
その他	2,105,199		2,105,199		2,105,199	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他			0		0	
支出合計	23,294,053	0	23,294,053	0	23,294,053	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	200,000	0	200,000	0	200,000
自主事業費 支出	200,000	0	200,000	0	200,000
自主事業 収支	0	0	0	0	0

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,794,422	0	25,794,422		25,794,422	横浜市より
内 受領額	25,794,422		25,794,422		25,794,422	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623		6,150,623		6,150,623	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623		6,150,623	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	1,736,000		1,736,000		1,736,000	
収入合計	33,935,045	0	33,935,045	0	33,935,045	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,049,841	0	30,049,841	0	30,049,841	本部経費なし
内 本俸	19,010,000		19,010,000		19,010,000	
社会保険料	3,690,000		3,690,000		3,690,000	
手当計	6,770,000		6,770,000		6,770,000	
健康診断費	140,000		140,000		140,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	439,841		439,841		439,841	
事務費	410,000	0	410,000	0	410,000	本部経費なし
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	130,000		130,000		130,000	
会議贈い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費			0		0	
通信費	50,000		50,000		50,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
戻入額			0		0	
備品購入費	30,000		30,000		30,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000		40,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料	10,000		10,000		10,000	
手数料			0		0	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
公租公課						
内 事業所税						
消費税						
戻入額						
印紙税						
その他			0		0	
その他						
事業費	1,334,000	0	1,334,000	0	1,334,000	本部経費なし
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000		150,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	2,015,204	0	2,015,204	0	2,015,204	本部経費なし
内 光熱水費	870,000		870,000		870,000	
清掃費	266,117		266,117		266,117	
機械整備費	675,974		675,974		675,974	
設備保全費	203,113	0	203,113	0	203,113	
内 空調衛生設備保守	112,362		112,362		112,362	
消防設備保守	12,682		12,682		12,682	
電気設備保守	35,331		35,331		35,331	
害虫駆除清掃保守	3,551		3,551		3,551	
駐車場設備保全費	15,218		15,218		15,218	
その他保全費	23,969		23,969		23,969	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000	0	126,000	0	126,000	予算：指定額
その他			0		0	本部経費なし
支出合計	33,935,045	0	33,935,045	0	33,935,045	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	704,000	0	704,000	0	704,000
自主事業 収支	△ 704,000	0	△ 704,000	0	△ 704,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:十日市場地域ケアプラザ

令和7年4月1日~令和8年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
介護保険収入			0	7,300		7,300	19,200		19,200	54,280		54,280	5,770		5,770
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,770	0	5,770	-5,500	0	-5,770
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
(通所に1号分を合算)			0			0			0	5,770		5,770	-5,770		-5,770
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	0	0	0	7,300	0	7,300	19,200	0	19,200	60,050	0	60,050	270	0	270
人件費			0	4,050		4,050	13,970		13,970	45,520		45,520			0
事務費			0	240		240	280		280	8,660		8,660			0
事業費			0	400		400			0	1,200		1,200			0
管理費			0	750		750			0	5,270		5,270			0
その他	0	0	0	930	0	930	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0	930		930			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	6,370	0	6,370	14,250	0	14,250	60,650	0	60,650	0	0	0
収支(A)-(B)	0	0	0	930	0	930	4,950	0	4,950	-600	0	-600	270	0	270

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3)</p> <p>6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	地域ケアプラザとしての関わり	合計			
										実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	よちよち園B	平成18年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを、予防するきっかけとして、参加の機会を提供して交流を図る子育て支援事業。遊び場としてフリースペースや休憩場所、身長体重測定コーナーなどの「場」の提供を通じて、親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場としての活用を目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		主に0～5歳の親子支援として場の提供を実施。登録の必要なし。フリースペース。(祝日は休み)月1回第2水曜日開催予定(10:00～11:30)事前申込制	1: 主催				
2	よちよち園S	平成18年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	おおむね0～1歳の第一子親子が外出する機会・場が少なく孤立しがちであるため参加対象を限定し、乳児が安心して参加でき同世代の子どもを持った親同士の交流を目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		主に0～1歳(歩く前まで)の親子を対象としたお話・集いの場。月1回第4木曜日開催予定(10:00～11:30)事前申込制	1: 主催				
3	よちよち園A	平成19年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを参加の機会を提供することにより、予防するきっかけとしての子育て支援事業。親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場として活用を目的とする。集団活動になれることや自身の子育てについて振り返る機会なども提供している。	3: 養育者及び乳幼児		1歳以上の親子への支援として、プログラム及びミニゲームを実施。月1回第3木曜日開催予定(10:00～11:30)事前申込制	1: 主催				
4	こどものいばしょ「こども村」	平成30年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	「子どもの支援に限らず、抱い手発掘も含めた高齢者等の活躍の場の確保、多世代交流なども視野に入れた「こどもの居場所」の設置を目指す」ことを目的とする。	4: 子ども・青少年		算数あそびや積み木、遊び道具を部屋に置き、自由に交流ができるスペースを設置、宿題を行ったり休んだりすることもできる場所として実施。第2・4水曜日開催予定 15:00～17:00	2: 共催				
5	十日市場ハロウィン	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の方々にハロウィンイベントを通じて、ケアプラザを含めた十日市場駅周辺公共施設などの周知と地域活性化を図る。	5: 地域		参加施設主催のスタンプラリーや各施設で催しを実施。年1回10月開催予定	2: 共催				
6	コーディネーターハウス	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	緑区の方に地域活動交流事業について知っていただくことを目的とする。	5: 地域		緑区地域活動交流コーディネーターによるケアプラザ・地域活動交流の事業を緑区役所にてパネル等で紹介。10月開催予定	2: 共催				
7	夏休み子供体験講座	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子供たちに自ら自由に発想する能力を伸ばすとともに、問題の解決や探求行動に主体的・創造的に取り組む姿勢、さらに個人の創造や表現を互いに尊重する気持を身に付けてもらう目的	4: 子ども・青少年		自由工作を開催予定年1回7月開催予定	1: 主催				
8	笑顔をつなぐ食支援	令和2年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響で、食べる物に困っている方を対象に、保存ができる食品の配布	5: 地域		提供食品の寄付募集と食品を受け取りたい方を募集し、受け渡しを行う不定期開催予定	2: 共催				
9	介護者のつどい「たんぼぼ」	平成17年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	普段介護をしている方や介護経験のある方同士での交流を通して気持ちの共有やリフレッシュ、介護経験者による経験談やアドバイスをもらう会。また、介護をしている方自身の健康づくり、介護予防のため、年に数回健康講座等を行う。その際には地域住民にも参加を呼びかけ健康や介護に対する理解、助け合い等啓発することを狙いとしている。	5: 地域		介護をしている方、介護に興味のある方を対象とした茶話会を企画している。年間1回開催予定(8月、祝日は休み)第2水曜日 13:30～15:00	1: 主催				
10	暮らしを守る講座	平成19年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	防災、防犯、成年後見制度、虐待防止等の講座を通して、身を守る為の情報や知識を得ること、安心して地域で暮らしていけることを目的とする。	1: 高齢者		専門家を講師とした悪質商売の様々な手口や防犯、成年後見制度等、安心して地域で暮らしていく為の講話や劇。年間2回開催予定	1: 主催				
11	施設利用団体交流会	平成22年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザを利用している団体同士の交流と意見交換会を目的として行い、地域の担い手の発掘、ネットワーク作りを目的とする。	5: 地域		横浜市貸館マニュアルについての説明や貸し館利用時の緊急避難についてや貸し館利用時の使用について、担当地区で作成する地域情報サイトについてなどの意見交換を行う。年間1回開催予定	1: 主催				
12	おげんきチェック	平成24年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民を対象にバイタルサイン測定や看護師によるミニ講座を行い、健康増進・介護予防を図ることを目的とする。また顔の見える関係づくりを地域支援に活かす。	1: 高齢者		・血圧測定、握力測定、体組成計、ベジチェック、健康講座 ・4.5.6.10.11.12第1金曜日 9:30～11:00	1: 主催				
13	元気のわ	平成25年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者が定期的に認知症予防や介護予防を目的とした活動を継続することができる。	1: 高齢者		・認知症予防(スリーA)介護予防、フレイル予防、ゲーム、体操、茶話会、ポッチャなど ・毎月第2火曜日13:30～15:30	1: 主催				
14	チームオレンジ	令和7年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症キャラバンメイト、認知症サポーター、当事者、当事者家族とともに、認知症になっても住みやすいまちを一緒に考え、居場所づくりや啓発活動を行う。	5: 地域		オレンジ・ラップの上映 認知症サポーター養成講座 ロバ隊長を作る居場所づくり 秋予定	1: 主催				
15	ゆるふわ親子体操	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て支援アンケートでニーズの多かった親子で交流しながら体を動かし、交流を図ることを目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		講師依頼を行い、親子で触れ合いながら体操を行う 第4月曜日10:30～11:30	1: 主催				
16	たのしく学ぼう スマホ講座	令和7年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域の方々にスマートフォンの使い方を教えていただき、生活でのより便利な活用や地域ケアプラザを知っていただきツールとしての活用をしていただくことを目的とする。	1: 高齢者		スマートフォンの簡単な活用方法を学ぶ 秋開催予定	1: 主催				
17	夏至トワイライトガーデン	令和6年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	日の一番長い夏至の日に夕方から夜にかけて事業を開催。施設周知や地域住民同士の多世代交流を目的とする。	5: 地域		地域住民の交流の場として、夏至の日にイベントを開催。 6月21日 17:00～20:00	2: 共催				

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	地域ケアプラザとしての関わり	合計			
										実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
18	ゆうゆうカフェ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の課題を地域住民同士が解決しあえることを目的とした、多世代交流の居場所。	5:地域		ボランティアのコーヒーを出していただきながら、会話・交流を楽しむ居場所。 5月第2金曜日 13:00～15:00	1:主催				
19	びちびち健康教室出張版	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・フレイル予防(ロコモ予防・口腔機能向上・栄養改善)、認知症予防について、身近な場所でも学ぶことができる。	1:高齢者		ヒルタウンのお茶飲み会でフレイル予防・認知症予防等講座を開催する。	1:主催				
20	ケアマネサロン	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーの身近な相談窓口としてサロンを開催。ケアマネジャーが気軽に立ち寄り、相談できる環境を作り、包括支援センターと居宅のケアマネジャーとの連携強化を図っていく。	6:事業者		偶数月第3火曜日15:00～17:00実施	1:主催				
21	30周年まつり	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	開館30周年を迎え、地域への感謝と3館の周知を改めて行うことを目的	5:地域		30周年まつりを行う。 11月22日(土)開催予定	2:共催				
22	10展会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害者週間にちなんで、まちにいろいろな方々が住んでいるやこんなことを知っていることを知っていただくことを目的。	2:障害児・者	5	地域の障害児者施設と共催で、作品展示会やワークショップなどを実施	2:共催				
23	健康講座	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	健康についていっしょにまなびたいけんをしてふれいるよぼうなどをくみてき+F53	1:高齢者	5	地域に向けた体操、美容などの健康増進講座	1:主催				
24	コーヒーボランティアフォローアップ研修	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ゆうゆうカフェのボランティアに向けたボランティア研修を目的	5:地域		コーヒーの入れ淹れ方とボランティアについてを学ぶ講座 5月30日開催予定	1:主催				